

各 位

宮城県卓球協会
会長 柴田幸男
(公印省略)

平成30年度全日本ラージボール卓球選手権大会宮城県予選会について(案内)
第31回全国ラージボール卓球大会宮城県予選会について(案内)

1. 名 称 平成30年度全日本ラージボール卓球選手権大会宮城県予選会
第31回全国ラージボール卓球大会宮城県予選会
 2. 日 時 平成30年4月1日(日) 8時:開場 9時:開始式
 3. 会 場 大河原町総合体育館(はねっこアリーナ)
 4. 主 催 宮城県卓球協会
 5. 主 管 宮城県卓球協会マスタース・ラージボール委員会 大河原町卓球協会
 6. 後 援 日本卓球株式会社
 7. 競技種目 (共通事項)
 - (1)一般男子シングルス(年齢制限なし)
 - (2)男子シングルス40(昭和54年4月1日以前に生まれた者) 40歳以上
 - (3)男子シングルス50(昭和44年4月1日以前に生まれた者) 50歳以上
 - (4)男子シングルス60(昭和34年4月1日以前に生まれた者) 60歳以上
 - (5)男子シングルス65(昭和29年4月1日以前に生まれた者) 65歳以上
 - (6)男子シングルス70(昭和24年4月1日以前に生まれた者) 70歳以上
 - (7)男子シングルス75(昭和19年4月1日以前に生まれた者) 75歳以上
 - (8)男子シングルス80(昭和14年4月1日以前に生まれた者) 80歳以上
 - (9)男子シングルス85(昭和9年4月1日以前に生まれた者) 85歳以上
 - ※本大会参加枠:(1)~(9)の9種目で10名
 - (10)一般女子シングルス(年齢制限なし)
 - (11)女子シングルス40(昭和54年4月1日以前に生まれた者) 40歳以上
 - (12)女子シングルス50(昭和44年4月1日以前に生まれた者) 50歳以上
 - (13)女子シングルス60(昭和34年4月1日以前に生まれた者) 60歳以上
 - (14)女子シングルス65(昭和29年4月1日以前に生まれた者) 65歳以上
 - (15)女子シングルス70(昭和24年4月1日以前に生まれた者) 70歳以上
 - (16)女子シングルス75(昭和19年4月1日以前に生まれた者) 75歳以上
 - (17)女子シングルス80(昭和14年4月1日以前に生まれた者) 80歳以上
 - (18)女子シングルス85(昭和9年4月1日以前に生まれた者) 85歳以上
 - ※本大会参加枠:(10)~(18)の9種目で10名
 - (19)一般混合ダブルス(年齢制限なし)
 - (20)混合ダブルス 80(2名の合計年齢 80歳以上)
 - (21)混合ダブルス 100(2名の合計年齢 100歳以上)
 - (22)混合ダブルス 120(2名の合計年齢 120歳以上)
 - (23)混合ダブルス 130(2名の合計年齢 130歳以上)
 - (24)混合ダブルス 140(2名の合計年齢 140歳以上)
 - (25)混合ダブルス 150(2名の合計年齢 150歳以上)
 - (26)混合ダブルス 160(2名の合計年齢 160歳以上)
 - ※本大会参加枠:(19)~(26)の8種目で10組
- ※年齢は平成31年4月1日までに該当年齢に達している者

8. 本大会参加枠 ①平成30年度全日本ラージボール卓球選手権大会（大分県別府市）
各種目共基本枠を1名（組）とし、予選会申込人数（組）の多い種目に残り枠を振り分ける。予選会申込人数（組）が同数の場合は年齢の上の種目に割り当てる。予選会申し込みが無い種目の分の枠は、残り枠として振り分ける。
詳細は大会プログラムに記載いたします。
- ②第31回全国ラージボール卓球大会（福島県郡山市）
各種目共基本枠を1名（組）とし、予選会申込人数（組）の多い種目に残り枠を振り分ける。予選会申込人数（組）が同数の場合は年齢の上の種目に割り当てる。予選会申し込みが無い種目の分の枠は、残り枠として振り分ける。
詳細は大会プログラムに記載いたします。
9. 平成30年度全日本ラージボール卓球選手権大会無条件参加選手
村上 力（男子シングルス65優勝）
村上 力・村上富貴（混合ダブルス100優勝）
（推薦枠：第30回全国ラージボール卓球大会Aクラス優勝者）
10. 試合方法 全試合、11ポイント、3ゲームズマッチのトーナメントで行う。
ただし、申込人数が少ない種目はこの限りではない。
11. 参加資格 平成30年度宮城県卓球協会選手登録者であり、平成30年度全日本ラージボール選手権大会又は第31回全国ラージボール卓球大会出場希望者であること。
注：登録の手続きは3月26日までに完了してください。
本大会（全国大会）はどちらか一方にしか参加することは出来ませんので、宮城県では予選会もどちらか一方にしか参加することは出来ません。
※シングルスと混合ダブルスの両種目に参加することが出来る。
※同一種目内において、一般と年代別を重複して参加することは出来ない。
12. ルール ①現行のラージボール卓球ルールを適用する。
（平成30年4月1日改定の競技大会ルールを適用する）
（1）競技方法 10:10以降は、2ポイント差とする。
（2）サービス2～3秒静止する。16cm以上あげる。
②表ソフトラバー（粒高ラバーを除く）のみが使用できる。また、ラケットの使用しない面であっても、使用が禁止されているラバーを貼ることはできない。
13. 使用球 日本卓球株式会社 44mm（プラスチック球）
14. 参加料 シングルス種目 1人 2,000円
ダブルス種目 1組 3,000円
15. 参加料 参加料は払込取扱票にて振り込んでください。【納入期限3月12日(月)】
納入方法 ゆうちょ銀行振替口座 口座名：宮城県卓球協会 口座番号：02270-3-40587
注意：通信欄に必ず大会名、チーム名、申込責任者の氏名を記入してください。
ゆうちょ銀行または郵便局の貯金窓口、払込み機能付きのゆうちょ銀行のATMからお振り込みください。他の金融機関からの振り込みは出来ません。
手数料は各自ご負担ください。
16. 申込方法 所定の申込用紙に必要事項を記入し下記宛に送付すること。
事務局への持参、FAXでの申し込みは受け付けません。
〒981-0943 仙台市青葉区国見一丁目8番1号 東北福祉大学内
宮城県卓球協会宛
また、申込書の控え（コピー）を下記宛にFAXまたはメールして下さい。
FAX：0224-52-2320 E-mail：handen@kpd.biglobe.ne.jp
宮城県卓球協会マスタース・ラージボール委員会 半澤 伝 宛
17. 申込締切 平成30年3月13日（火）（必着）
※参加料の納入締切日と大会申込用紙の締切日が違います。それぞれの期日までに確認できなかった場合には、原則参加できませんのでご了承ください。

18. 本大会 ①平成30年度全日本ラージボール卓球選手権大会
期 日：平成30年6月22日（金）～24日（日）
会 場：べっぷアリーナ（別府市総合体育館）（大分県別府市）
参加料：シングルス 一人3,000円 ダブルス 1組4,000円
- ②第31回全国ラージボール卓球大会
期 日：平成30年11月23日（金）～25日（日）
会 場：郡山総合体育館（福島県郡山市）
参加料：シングルス 一人3,000円 ダブルス 1組4,000円
※本大会の競技日程は日本卓球協会ホームページにて掲載予定ですので確認してください。

19. 10回表彰について（本大会）

- ①全日本ラージボール卓球選手権大会
新設大会ですので、平成30年度が1回目となります。
- ②全国ラージボール卓球大会
全国ラージボール卓球大会は継続してカウントする。本大会出場権を得た選手が、10回目の出場となる場合表彰の対象となります。一度表彰された方は該当いたしません。

20. 備 考

- ①平成30年度（公財）日本卓球協会指定のゼッケンを必ず使用すること。
ただし、ゼッケン印刷等の為に間に合わない場合は前年度のものでも可。
- ②参加資格に疑義がある場合は、事前に事務局までお問い合わせください。
- ③申込締切日以降の選手変更は出来ません。また、棄権の際の参加料の返金も出来ません。
- ④競技中、万一事故のあった場合、主催者側は責任を負いません。
公益財団法人日本卓球協会「会員お見舞い制度」の範囲内で対応いたします。
- ⑤無条件参加選手で、本大会に参加する選手は、本大会参加料を振り込み、予選会に申し込みください。ただし、予選会参加料は必要ありません。
- ⑥本大会の出場権を獲得した選手は予選会当日本大会参加料を納入してください。
- ⑦平成31年度以降は、全日本ラージボール卓球選手権大会と全国ラージボール卓球大会とも同時期の6月開催が予定されております。
宮城県では予選会方法も再検討し変更する予定です。
- ⑧申し込みの際は、必ず参加申込用紙の控え（コピー）をお取りください。

☆この大会に関する問い合わせについて☆

TEL090-8921-4962 宮城県卓球協会マスタース・ラージボール委員会 半澤 伝
FAX0224-52-2320 E-mail:handen@kpd.biglobe.ne.jp
FAXで問い合わせの際は、回答先のFAX番号・氏名を必ず記入してください。